

地球温暖化防止部会2019年度活動報告

定例会合は毎月第3土曜日 14:00~16:00 イルミン(活動センター)

代表 本多進

1. エコライフDAY

- ・協力していただいた方々: 入間ガス、ダイワハウス工業、JA いるま野、環境アドバイザー、入間市環境まちづくり協議会員など。
- ・実施は2019年7月~9月、2019年12月~2020年2月の2回、回収方法は直接受付と郵送
- ・参加者は前年度より増加 夏 1027名 冬 1115名 計 2142名で目標 2000名達成
- ・CO2削減は 夏は 1160Kg 冬は 1376.5Kg 計 2536.5Kg で前年より20%増しの削減であった。

2. ダイエットコンクール実施

「エコライフDAY2019年夏と冬」のチェックシートを利用し、電力会社の領収書にて電力の削減率上位 10名と一人当たりの消費電力の低い順10名計20名に記念品(¥1000のギフト券)を送呈

3. 見学会:

(1) 2019年4月19日(金) 環境科学国際センター&ソーラーオンザウォーター見学会 部会関係者

- ・マイカーにて分乗 参加者13名
- ・ソーラーオンザウォーター(桶川市)日本で最初のフロート式メガソーラー 発電は水の冷却で10%アップ
- ・環境科学国際センター(加須市)環境学習施設と環境研究所が一体となった環境科学の中核機関
- ・本多静六記念館(久喜市) 明治神宮を造った人、博士の資料や遺品など貴重な資料を展示されていた。

(2) 2019年5月29日(水) 第3回ハツ場ダム見学会(群馬県吾妻郡長野原町) 一般募集

- ・47名参加、大型バス利用、参加費¥3500 ハガキによる申し込み4.5倍のため抽選
- ・ダム形式:重力式コンクリートダム 堤高:116.0m 堤頂長:290.8m 総貯水量:1億750万m³
- ・事業者:国土交通省 本体着工:2014年度 完成予定:2020年3月
- ・ダム工事は90%完成していて、重機やクレーンなどが盛んに動いている状態ではなかった。

(3) 2019年11月26日(火) 東芝未来科学館&JAL工場見学会(川崎市、羽田) 一般募集

- ・48名参加、大型バス利用、参加費¥4500 ハガキによる申し込み2倍のため抽選
- ・東芝未来科学館では「超伝導」での実験説明では分かり易い説明で、この原理を応用した実際のリニア新幹線を見たいと思った方が多かったです。
- ・JAL工場では映像や画像を用いて航空機について学び、整備士、運航乗務員、客室乗務員などの仕事の紹介、格納庫や機体整備について説明、また巨大な格納庫の中の見学では整備中の大きな航空機を間近に見学することができた。元CA(客室乗務員)の笑顔で親切で丁寧な説明には、さすが元CA経験者であると思われる大好評であった。



ソーラーオンザウォーター桶川



JAL工場 ボーイング787

4. 第8回いるま環境フェア: 2019年10月6日(日) 産業文化センター

- ・エコライフDAY アンケート集計 150名の参加があった。小水力発電の紹介
- ・ごみひろい隊活動展示、ポイ捨て禁止など訴える。収集した4000本のタバコを展示

5. ミニ環境講座 メンバー自身が調べてきた内容を紹介、テーマ、時間は自由、今年度は以下の講座があった。

- ①プラスチックごみの行方
- ②脱プラスチックビジネスの最前線
- ③洋上風力発電の組立
- ④日建建設
- ⑤レンゴー
- ⑥昭和電工
- ⑦日本ポリグル
- ⑧エリーパワー
- ⑨無電柱化
- ⑩インドのプラごみ禁止
- ⑪自動販売機

以上